参考様式４－１

**第　　号　研修実施計画**

≪基本研修（講義）≫

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 日程 | 時間 | 項目 | | 担当講師 |
| 1日目 | 9：30  ～  11：00 | 第１章 | **人間と社会**  (1)介護職と医療的ケア(0.5)  (2)介護福祉士等が喀痰吸引等を行うことに係る制度(1.0) |  |
| 11：10  ～  14：00 | 第２章 | **保健医療制度とチーム医療**  (1)保健医療に関する制度(1.0)  (2)医療的行為に関係する法律(0.5)  (3)チーム医療と介護職との連携(0.5)  〈休憩50分含む〉 |  |
| 2日目 | 10：00  ～  15：00 | 第３章 | **安全な療養生活**  (1)喀痰吸引や経管栄養の安全な実施(2.0)  (2)救急蘇生法(2.0)  〈休憩60分含む〉 |  |
| 3日目 | 10：00～  12：40 | 第４章 | **清潔保持と感染予防**  (1)感染予防(0.5)  (2)職員の感染予防(0.5)  (3)療養環境の清潔、消毒法(0.5)  (4)滅菌と消毒(1.0)  〈休憩10分含む〉 |  |
| 4日目 | 9：00～  12：20 | 第５章 | **健康状態の把握**  (1)身体・精神の健康(1.0)  (2)健康状態を知る項目（バイタルサインなど）(1.5)  (3)急変状態について(0.5)  〈休憩20分含む〉 |  |
| 5日目 | 9：00～  15：40 | 第6章 | **高齢者及び障害児・者の「喀痰吸引」概論①**   1. 呼吸のしくみと働き(1.5) 2. いつもと違う呼吸状態(1.0) 3. 喀痰吸引とは(1.0) 4. 人工呼吸器と吸引(2.0)   〈休憩70分含む〉 |  |
| 6日目 | 9：00～  15：40 | 第6章 | **高齢者及び障害児・者の「喀痰吸引」概論②**  (5) 子どもの吸引について(1.0)  (6) 吸引を受ける利用者や家族の気持ちと対応、説明と同意(0.5)  (7) 呼吸器系の感染と予防（吸引と関連して）(1.0)   1. 喀痰吸引により生じる危険、事後の安全確認(1.0) 2. 急変・事故発生時の対応と事前対策(2.0)   〈休憩70分含む〉 |  |
| 7日目 | 9：00～16：00 | 第7章 | **高齢者及び障害児・者の「喀痰吸引」実施手順解説①**   1. 喀痰吸引で用いる器具・器材とそのしくみ、清潔の保持(1.0) 2. 吸引の技術と留意点(5.0)   〈休憩60分含む〉 |  |
| 8日目 | 10：00～  14：30 | 第7章  第8章 | **高齢者及び障害児・者の「喀痰吸引」実施手順解説②**  (3)喀痰吸引にともなうケア(1.0)  (4)報告および記録(1.0)  **高齢者及び障害児・者の「経管栄養」概論①**   1. 消化器系のしくみとはたらき(1.5)   〈休憩60分含む〉 |  |
| 9日目 | 10：00～　15：00 | 第8章 | **高齢者及び障害児・者の「経管栄養」概論②**  (2)消化・吸収とよくある消化器の症状(1.0)  (3)経管栄養法とは(1.0)  (4)注入する内容に関する知識(1.0)  (5)経管栄養実施上の留意点(1.0)  〈休憩60分含む〉 |  |
| 10日目 | 10：00～  15：30 | 第8章 | **高齢者及び障害児・者の「経管栄養」概論③**  (6)子どもの経管栄養(1.0)  (7)経管栄養を受ける利用者や家族の気持ちと対応、説明と同意(0.5)  (8)経管栄養に関係する感染と予防(1.0)  (9)経管栄養により生じる危険、注入後の安全確認(1.0)  (10)急変・事故発生時の対応と事前対策(1.0)  〈休憩60分含む〉 |  |
| 11日目 | 9：00～16：00 | 第9章 | **高齢者及び障害児・者の「経管栄養」実施手順解説①**   1. 経管栄養で用いる器具・器材とそのしくみ、清潔の保持(1.0) 2. 経管栄養の技術と留意点(5.0)   〈休憩60分含む〉 |  |
| 12日目 | 10：00～  12：00 | 第9章 | **高齢者及び障害児・者の「経管栄養」実施手順解説②**   1. 経管栄養にともなうケア(1.0) 2. 報告および記録(1.0) |  |
| 13:00  ～  14:00 | ― | 筆記試験 |  |

≪基本研修（演習）≫

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 日　程 | 時 間 | 項　目 | 担当講師 |
| 〇日目 | 8：30～  10：00 | グループＡ（〇名）、グループＢ（〇名）共通  〇救急蘇生法 |  |
| 〇日目 | 10：00～  17：00 | グループＡ（〇名）  〇口腔内の喀痰吸引　５回以上  〇鼻腔内の喀痰吸引　５回以上  〇気管カニューレ内部の喀痰吸引　５回以上  〇胃ろう又は腸ろうによる経管栄養（滴下型）　５回以上  〇胃ろう又は腸ろうによる経管栄養（半固形の栄養剤）　〇回以上  〇経鼻経管栄養　５回以上 |  |
| △日目 | 9：00～  16：00 | グループＢ（〇名）  〇口腔内の喀痰吸引　５回以上  〇鼻腔内の喀痰吸引　５回以上  〇気管カニューレ内部の喀痰吸引　５回以上  〇胃ろう又は腸ろうによる経管栄養（滴下型）　５回以上  〇胃ろう又は腸ろうによる経管栄養（半固形の栄養剤）　〇回以上  〇経鼻経管栄養　５回以上 |  |

≪実地研修≫

【実施場所　　　　　　　　　　　　　　　（受講者　　名）】

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 日　程 | 時 間 | 項　目 | 担当講師 |
| □日目  以降 | 8：30～ | ○口腔内の喀痰吸引　１０回以上  ○鼻腔内の喀痰吸引　２０回以上  ○胃ろう又は腸ろうによる経管栄養（滴下型）　２０回以上  ○胃ろう又は腸ろうによる経管栄養（半固形の栄養剤）　　回以上  ○経鼻経管栄養　２０回以上 |  |

【実施場所　　　　　　　　　　　　　　　（受講者　　名）】

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 日　程 | 時 間 | 項　目 | 担当講師 |
| □日目  以降 | 8：30～ | ○口腔内の喀痰吸引　１０回以上  ○鼻腔内の喀痰吸引　２０回以上  ○胃ろう又は腸ろうによる経管栄養（滴下型）　２０回以上  ○胃ろう又は腸ろうによる経管栄養（半固形の栄養剤）　　回以上  ○経鼻経管栄養　２０回以上 |  |